

## 『経営分析研究』 執筆要領

1995年（平成7年）6月3日制定

2014年（平成26年）5月17日改訂

2019年（令和元年）6月1日最終改訂

1. 研究論文、事例研究、研究ノート（以下、「論文等」と記す）の原稿は、著者情報、本文、英文要約で構成する。
2. 原稿はA4用紙で作成する。日本語原稿については読点「、」と句点「。」を用い、英語原稿についてはコンマ「,」とピリオド「.」を用いる。
3. 著者情報については、論文等のタイトル、著者（複数の場合は著者全員）の氏名ならびに所属機関を、日本語および英語で記載する。さらに、連絡先(住所・電話番号・ファックス・emailアドレス)を記載する。
4. 本文については、論文等のタイトル、1行あけて概ね400字の要約、1行あけて5つ以内のキーワードを記載し、2行あけて論文等の本文を記述する。本文には、著者を特定する情報は記載しない。本文は、主たる記述、注、文献リスト、図表の順とする。
5. 本文の分量は、原則として、主たる記述、注、図表、文献リストを含め、刷り上がり換算で最大12ページ程度（概ね17,000字以内）とする。但し、編集委員会が認める場合は、この限りではない。
6. 英文要約については、タイトル、著者名、概ね150語の要約、5つ以内のキーワードをすべて英語で記載する。
7. 本文中の節番号については、以下の通りとする。  
大見出し：Ⅰ．Ⅱ．Ⅲ．  
中見出し：1．2．3．  
小見出し：(1)(2)(3)  
なお、大見出しには前後各1行空行、中見出しには前1行空行を入れる。
8. 図表については、本文中に挿入箇所を明示する。但し、編集上、図表の掲載箇所は、投稿者の指示と異なることがある。
9. 注については、本文中の注記箇所に片括弧「」と番号を付し（例：1)), 主たる記述の末尾に

「(注)」として番号順に一括して記載する。

10. 本文および注における文献引用については、下記のように著者名と出版年で表示する。

著者が1名の場合：薄井（2019）

著者が2名の場合：薄井・坂上（2019）

著者が3名以上の場合：薄井他（2019）

著者が1名の場合：Lev（1994）

著者が2名の場合：Jensen and Meckling（1976）

著者が3名以上の場合：Graham et al.（2005）

同一著者の同一年の複数の文献引用の場合：高松（1985a）高松（1985b）…

11. 文献リストは、原稿の末尾に「参考文献」として、アルファベット順で表示する。

文献リストの書き方は、下記のとおりとする。

ア. 単行書の場合：

Lev, B. (1974) *Financial Statement Analysis: A New Approach*, Prentice-Hall, Englewood Cliffs.

森脇彬（1985）『倒産企業に学ぶ』同友館

イ. 論文の場合：

Jensen, M. C., and W. H. Meckling (1976) "Theory of the Firm : Managerial Behavior, Agency Costs and Ownership Structure," *Journal of Financial Economics*, Vol.3, No.4, pp.305-360.

高松和男（1988）「キャッシュ・フロー計算書の意味と構造」『会計』第134巻第2号, pp.1-15

ウ. 同一著者の同一年の2つ以上の文献を引用する場合：

Penman, S. (2001a) *Financial Statement Analysis and Security Valuation*, (fifth edition) McGraw-Hill. (杉本徳榮・梶浦昭人・井上達男訳（2005）『財務諸表分析と証券評価』白桃書房)

Penman, S. (2001b) "On Comparing Cash Flow and Accrual Accounting Models for Use in Equity Valuation," *Contemporary Accounting Research*, No.18, pp.681-692.

高松和男（1985a）『最新例解会計学』中央経済社

高松和男（1985b）「アメリカにおけるインフレーション会計の発展～ローゼンフィールドの所説を中心として～」『創価経営論集』第9巻第2号, pp.25-42

高松和男（1985c）「会計上の負債概念の新展開～FASB・FACS第3号における負債の定義について～」『創価経営論集』第10巻第1号, pp.35-45

エ. ウェブ・ページの場合：

当該 url と閲覧日を次のように示す。

<https://www.asb.or.jp/jp/> (2019年7月24日)

